

憲法改悪・集団的自衛権

No!

あなたの大切な人を 戦場に送りますか?



集団的自衛権の行使容認とは、アフガン・イラク戦争のような海外の戦争で、自衛隊が米軍と肩を並べて戦争する、米国の戦争で日本の若者が血を流す—これが正体です。

安倍政権は行使容認の「閣議決定」を強行し、「閣議決定」

具体化の法案を今国会を延長してでも押し通そうとしています。憲法についても、来年の

参院選後に改憲の発議と国民投票を行うとのべています。

9条は進路てらす羅針盤

今年には戦後70年。「二度と戦争はしない」と憲法で誓って日本は国際社会に復帰しました。憲法9条を日本の針路をてらす羅針盤として生かすのか、世界に誇るこの宝を破壊するのか—日本の進路が鋭く問われています。戦争への道を必ず阻止するため、力を合わせましょう。

折り目

集団的自衛権行使容認に反対です 日本共産党

内閣総理大臣
安倍晋三殿

【要望事項】

- 一、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回すること
- 一、集団的自衛権行使のための立法措置をおこなわないこと。

氏名	住所

取扱団体●日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】 この署名は、日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115にお送り下さい。

ブラック

企業
バイト

若者「使い捨て」許さない

日本共産党

日本共産党の吉良よし子参院議員は、若者に過酷な労働を強いる「ブラック企業」の問題を追及。外食チェーン「すき家」など、企業名をあげて労働基準法違反が疑われる実態を告発しました（6日）。

厚労相「貴重な意見」

「すき家」は、この2年で労働基準監督署から104件62通もの是正勧告を受けています。吉良氏が「悪質企業名は（政府が）公表を」と求めたのに対し、安倍首相は「さまざまな手段を検討していく必要がある」、塩崎厚労相は「貴重な意見」と答えました。

悪質企業名の公表を



質問する吉良よし子議員 11月6日、参院決算委

吉良参院議員 迫る

吉良氏は、「ブラック企業横行の背景には、非正規の働かせ方（の問題）がある」とし、労働者派遣法改悪法案の再提出断念を求めました。

近畿民報

2015年2月 No.2(第185号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。